

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和1年 11月13日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670105180
法人名	有限会社ソフィア・インター・ナショナル
事業所名	グループホーム山田の里
所在地	鹿児島県鹿児島市山田町4番地3 (電話) 099-264-0850
自己評価作成日	R1・10・30

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島市新屋敷町16番A棟3F302号
訪問調査日	令和1年11月13日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

近隣に小学校や郵便局・飲食店・スーパーや医療機関が並んでおり利便性のよい環境にあります。
 重度化や看取りに関して、職員が知識を広げ本人・家族の意向に沿った最大限の支援に取り組んでいます。
 身体拘束は原則行わないケアで、職員は内外の研修・勉強会を行い知識を高め、意識を持って対応に努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームは鹿児島市の住宅街に位置し、近くには交通量の多い道路があるが、比較的静かな環境である。小学校や中学校のほか、郵便局や飲食店・スーパー・医療機関等も近隣に位置し、地域の保育所の子供たちとの交流も行われている。協力医療機関との連携を密に図り、特に利用者の健康管理と安全確保に重点を置いて、日常のケアの充実に管理者と職員が一体となって取り組んでいる。

管理者は職員が日常的に話しやすい雰囲気作りに努め、日頃から職員と密にコミュニケーションを図っている。ホームの行事に際しては、全職員に交代で企画・運営を委ねホームの活性化と職員の育成につなげている。職員同士の連携も良好であり、全体会議やカンファレンス、日常のミーティングでもケアに関する意見交換は活発で、これらを検討して業務やサービス改善に具体的につなげている。

職員は連携を図り利用者の見守り強化に努めている。特に言葉をさえぎることや気持ちの押さえつけ・行動制限の防止には、日々のケアの中や全体会議・勉強会で理解を深めケアへの反映を図っている。利用者が外出しそうな場合は職員が同行したり、家族にも対話をしてもらったりしている。

協力医療機関や訪問看護との連携は緊密であり、利用者の様々な変化の都度、管理者や職員を含めてチーム一体となって家族と十分に話し合い、その意向を最大限大切にして、看取り支援も含めてホームで行える体制を整備しており、家族からの信頼は厚い。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	本人の思いに重きを置き、気づきや感じた事に行動を早急に行う事ができるように取り組んでいます。	理念に加え1階、2階合同の行事計画の確実な遂行を目標として掲げ、職員が一体となって、利用者の思いを大切に安心して暮らせるように日々のケアに取り組んでいる。理念を掲示して全体会議やミーティングで振り返り、意義の共有を図っている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会への加入。近隣の保育所との交流や高校生のボランティアの受け入れを行っている。	自治会に加入し、散歩や買い物の際に地域の方々と挨拶や会話を交わしている。ホームの敬老会やこどもの日には近隣の保育所の園児らと交流している。また、避難訓練には地域の方々の参加があり、看護実習生や中高校生のボランティアの受け入れもあり、利用者はこれらの機会を楽しんでいる。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	原田学園看護科の実習生を受け入れ、学生さんに認知症の理解や対応についての勉強会を行っている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議にて、活動報告や状況報告が主になりがちで、運営方法が手探り状態である。	家族や民生委員、地域包括支援センターの職員等関係者が参加して定期的開催されている。ホームの現況報告や行事・問題点等について意見交換が行われ、得られた提案や助言を具体的にサービス向上に反映させている。自治会長をはじめとして可能な範囲に会議への参加呼びかけを行い、より有意義な会議となるよう取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる</p>	<p>空き状況の報告や研修へ積極的に参加を行い協力関係の構築に努めている。</p>	<p>市担当者には、電話や訪問で利用者の暮らしぶりやニーズに関する事、各種の手続き上の相談ごとに助言・対応してもらっている。市主催の研修会やグループホーム協議会の研修等にも出席して意見や情報の交換を積極的に行っている。</p>		
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>昨年度から身体拘束委員会の立ち上げと職員間で、身体拘束についての勉強会を定期的に行い、身体拘束の適正化に向けて取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束をしないケアに取り組むため委員会を開催すると共に、ホームや外部の研修や勉強会にも出席し、対応について話し合いを行っている。日常のケアの中でも管理者から指導を受け、特に言葉による拘束の防止に留意しながら支援に取り組んでいる。利用者が外出しそうな場合には連携しての見守りや、家族から利用者へ話をしてもらうなどの協力も得ながら支援に努めている。</p>		
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>全体会の中で、高齢者虐待防止法について勉強会を行い、意識付けながらケアに努めるようにしている。</p>			
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>個々の必要性が生じた場合には、内容を把握の上早急に支援ができるようにしている。</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約を行う際に、家族へ説明を行い了承を得た上で、契約の締結や解約を行うようにしている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>面会時等に、家族からの意見や要望の聞き取りを極力行うようにしているが、要望がかなり少ない。</p>	<p>利用者の思いや意見は日常の会話や個別の聞き取り、表情や所作の見守りなどで把握に努めている。家族とは訪問時の対話や敬老会などで意見交換を行い、経過記録や連絡ノートに詳細に記録している。職員は内容を共有しながら、必要時ケアプランにも反映し、サービスの質の確保及び向上に取り組み、必要なことは面会時や電話で報告している。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>職員の個人面接や全体会議の中で、意見や問題点等を伺い修正できる事は、即ち解決に向けて行うようにしている。</p>	<p>管理者は、日常のミーティングや申し送り、全体会議時に職員の意見や提案を聞き取ると共に、頻繁に声掛けを行い、年2回は個別面談の場も設けるなど、話しやすい雰囲気作りに努めている。得られた意見や提案は業務改善や職場・勤務環境の改善、サービス向上につなげるように取り組んでいる。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>勤務実態の把握に応じての時間外手当等の支給など行い、モチベーションが上がるように、職場環境の明確化に努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>法人内の施設からの受け入れの研修を行って、お互いの施設内の質の向上に取り組んでいます。又、今後、実務研修に向けて研修を受ける機会を設ける予定です。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>県のグループホーム協議会に加入を行い、研修会への参加や情報を聞き取り、サービスの質の向上に努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>本人は、入居当初時、環境の変化に戸惑いと不安に陥りやすい。本人の気持ちに寄り添い、安心して過ごしていけるように対応しています。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>家族との信頼関係を築き上げる努力を行うようにしています。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>本人の疾患や状態、背景を把握し、状況の変化に即座に対応ができるようにしています。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>本人が出来る事を生かし、本人が生きがいを持って生活が出来るように心がけています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族が外食時に、一緒に外出、外食を行い、家族との絆を大事にしている方もおられます。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	本人が現役の時の職場の同僚の方や知人が面会に来られる時もあります。	家族の訪問の際には居室でゆったりと過ごせるように支援している。また、家族の了解を得ながら、本人が希望する帰宅や墓参り・外食、職員と一緒に散歩や買い物等を可能な限り支援している。また、電話や手紙の取り次ぎ、カラオケや折り紙などの趣味の支援にも努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	フロアのソファで誰とかではなく、一緒にくつろぎ、2階との交流も行い自由に出入りができるように努めています。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	契約終了後も家族さんへの連絡を行い状況確認をしています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	聞き取りが困難な事が多くあるが、日々の生活を送る中で、今望むべき事や思いを汲み取るようにしています。	利用開始時の本人や家族からの聞き取り、日常の言葉や表情・所作から思いや意向を把握するように努めている。申し送りやミーティング、きめ細かく記録した連絡ノートで情報の共有を図り、家族とも相談しながら最良の支援を目指す努力を重ねている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	サービス利用にあたり、本人の生活背景や日課のリズムを把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	日々の生活を送る中で、本人の心身の状態変化に早期に気付くように努めています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人・家族からの思いや意見を聞き取り、計画に反映していきたいと思いがあります。	介護計画は、本人・家族・担当医・看護師等の関係者と話し合い、利用者本位のものを作成している。ケアの経過はケース記録やケアチェック表、ケア支援記録等に具体的に記述し、定期的に経過を評価して、様々な状態の変化に対応した話し合いを基に、利用者がより良く暮らすために、また、本人のペースで過ごせるように、適切に見直しを行い修正している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別記録の記載を行っている。大事な情報共有をしないとけない事は、申し送りノート等を活用し情報が共有できるようにしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	本人や家族の医療機関の要望や外出・外泊等に速やかに対応ができるようにしています。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	学生さんのボランティアの受け入れや民生員や地域の方とのふれあい、外出支援を行い豊かな生活ができるようにしています。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医や突発的な医療機関の受診の際に連絡を行い本人・家族に承諾の上安心して医療が受けられるようにしています。	一人ひとりの利用前の受診状況は十分把握し、現在は協力医療機関を受診する利用者が多いが、本人や家族の希望するかかりつけ医の訪問診療を支援している。専門医の受診も職員が対応している。利用者の変化にも早期に対応可能なように、家族や医師との情報交換も適切に行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>状態変化や気づきがあった場合、施設内の准看護師や不在時には、医療連携の看護師へ連絡等を行い連携を行っている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>入院時には、病院が必要とする情報を速やかに情報の提出を行っている。退院時にも事前に情報や状態把握を行い、入居者さん・家族が安心して退院ができるようにしている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>重度化指針や事前確認書にて、意向の確認を行い、事業所で出来る事や訪問診療や訪問看護等と方針を共有し、チームとして取り組んでいる。</p>	<p>重度化や終末期のケアについては、重度化指針や事前意思確認書等を利用して方針を共有し、その意向を反映するために可能な支援を行っている。訪問診療や訪問看護と方針を共有して、本人や家族の思いの変化など様々な変化の都度十分に話し合い、看取りも含めてその意向を最大限大切にしている。職員も医師の話や勉強会を通じて理解を深め、緊急時にも適切に対応できるように努力を重ねている。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>研修会や勉強会を行い、急変や事故発生時の対応について、慌てずに安全に行動ができるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>火災訓練や災害訓練を行い、想定外の状況時に利用者の安全確保ができるように、心がけています。地域への周知は、今後の課題です。</p>	<p>年2回の内1回は消防署の協力を得ながら、夜間想定も含む避難・消火・通報訓練を行っている。訓練は利用者の安全確保を重視して実施している。また、訓練には地域住民の参加もあり、スプリンクラーや自動通報装置を始めとする消火設備の設置、食料・水等の備蓄も十分である。マニュアルの整備や関連する研修も行われている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者の人権尊重を行い、声かけや対応を行い、介護職としての自覚を持つように心がけています。	利用者の人格を尊重し、日常のケアに際して尊厳やプライドを損ねるような言葉かけや対応を行わないように、全体会議やミーティング等を通じて話し合い、よりよい支援となるように方法を共有して実践に取り組んでいる。利用者の個人情報記録や居室も適切に保護されている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者さんの思いに傾聴し、本人が外に出かけたいと思われる時には、希望に沿うように支援を行っています。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	業務優先ではなく、本人の行動やペースに合わせて、対応ができるようにしています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	訪問理美容の2ヶ月に1回の実施や、ハンガーラックの活用にて、自分好みの洋服選び等の支援を行っている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立は2ユニット同じであり、季節毎の料理や行事食、誕生日に本人の好みの料理が提供できるようにしている。本人ができる事は、声かけを行い依頼している。	利用者の好みを献立や味付けに反映させ、とろみやきざみ食等も提供している。野菜の下ごしらえや食卓の準備・後片づけ等、利用者ができることは手伝ってもらっている。季節の行事食や誕生会での好みのものの提供、家族と一緒に的外食、お菓子バイキングなどの工夫で楽しみにつなげている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量のチェックや水分量が必要な方が発生した場合は、その都度対応を行なっています。本人の嚥下・粗食状態に合わせて、食事形態の工夫を行っています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後の口腔ケアを必要に応じて入れ歯洗浄・口腔ケアスポンジ、歯ブラシ等を行っている。訪問歯科の利用者も数人おられる。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄チェック表で個々の排泄パターンの把握を行い、個々に応じた声かけやタイミングでトイレ誘導を行い、排泄の自立に向けた支援を行っている。	家族より利用者の自宅での排泄状況や家族の要望を聞き取り、排泄チェック表を適切に活用し、羞恥心や不安を軽減するために、個々に応じた誘導や声掛けを工夫しながら可能な限りトイレで排泄できるように支援している。排泄用品の選択も含め、一連の工夫は利用者個々の介護プランに盛り込まれている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	朝食に手作りのヨーグルトの提供と補水を行い、便秘予防を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	季節に応じて回数を変えて入浴を行っている。入浴時ためらう時は、時間を置くなりその日の状態に合わせた対応の支援を行っている。	利用者の清潔保持に留意して、希望があればいつでも入浴は可能であり、季節によって入浴の回数は変えている。また、利用者の希望や健康状態に応じて、足浴や清拭、シャワー浴等に変更している。入浴をためらう場合には、時間帯の変更や声掛けも工夫して利用者本位の支援を心掛けている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	睡眠のリズムが個々で違う為、本人のペースに合わせた、入眠介助を行っています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	利用者の殆どの方が、薬剤管理指導にて管理して頂き、内服の変更時や服薬方法が変更時には、ノートに記載の上、伝達ができるようにしている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	1階にジョイサウンド導入によりカラオケや体操、レク等が幅広く使用され、1階と2階合同でレクリエーションを行い、利用者の気分転換に心がけています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している</p>	<p>個々で、家族サイドで外出行いう時もあり、行事の一環として外出を行い、花見やイチゴ狩り等を楽しみながら出かけられるようにしています。</p>	<p>家族からの情報のほか、利用者の好みや習慣は日常会話からもくみ取り、利用者の健康状態や天候に応じて、買い物や散歩・ドライブ等に出かけている。また、年に数回は季節の花見や外食など可能な限り楽しく外出できるように工夫・支援を行っている。家族と一緒に墓参りや一時帰宅、外出・外食なども勧めている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>金銭管理が可能な方には、お金を所持して頂き、近くの店に介護職と一緒に出掛けるなどの支援を行っている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>個人で携帯を持っていらっしゃる方もおられ、家族との繋がりを密にされている。又、個々で、電話対応も行い本人の不安解消に努めている。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>フロアの中庭から採光が取れており明るい雰囲気である。ソファで利用者さんが、いつでもくつろげるようにしている。台所から調理の匂いがあり、五感を刺激され、生活感を身近に感じていただけると思う。</p>	<p>利用者が比較的多くの時間を過ごす共用空間は、バナナの木がある中庭からの採光もあってゆったりと明るく、清潔さや室温・湿度の調節にも配慮がなされている。畳のスペース、大きめのソファ・テーブルなども設置され、季節の花飾りや観葉植物、行事等の写真、手作りの作品なども見られ、気持ちよくくつろげるような環境づくりがなされている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>利用者本人がくつろげる場所を、ソファであったり畳の場所であったりと自由に選択されている。</p>			
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室内のベッドやタンス・洗面台は備え付けである。家族写真やテレビやラジヲを利用される方はあり、居心地の良い環境作りに努めている。</p>	<p>居室はフローリングであり、ベッド・洗面台・タンス・エアコンが設置されている。部屋に置かれているタンスや椅子・テレビ・ラジヲ・写真等は、利用者の使い慣れたものか家族が選定したものであり、居心地よく過ごせるように配慮されている。</p>		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>トイレや風呂場が認識できるように貼り紙等を行い、自ら行動ができるようにしている。前床面はフラットになっており、移動や歩行の安全第一に工夫している。</p>			

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
		○	3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
		○	3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない